

津市立西郊中学校

学校要覧

2026

①沿革

S22	4	新学制実施により津市立西郊中学校創立
23	9	学校再配置により、安東・楡形地区の生徒は橋内中学校、神戸地区の生徒は橋南中学校に収容
24	12	現在地に新校舎完成、神戸地区(半田地区除く)と安東・楡形・片田地区の生徒を収容
31	9	大教室工事完工
33	2	校歌制定
35	4	長谷山分校設置
36	8	技術科教室を校地東南に増設
40	4	水道工事完了
41	2	運動クラブ部室(3室)物置改築
45	8	運動場拡張、プール完成
47	9	鉄筋四階建の新校舎完成
47	10	技術棟完成
48	3	新自転車置場完成(400台収容)
49	3	体育館完成
54	3	長谷山分校廃止
58	4	運動場修理(テニスコート・バレーコート)造成工事完了
59	7	体育館床張り替え
61	3	生徒増に伴いプレハブ教室増設
62	3	生徒増に伴いプレハブ教室増設
H	1	10 運動場の拡張、新自転車置場完成(800台収容)
	2	7 生徒増に伴い校舎増築
	12	8 耐震工事及び外装工事
	13	8 旧校舎4階大改修及び全館窓枠改修
	14	8 旧校舎3階大改修及び全館トイレ改修
	15	8 旧校舎2階大改修
	16	8 旧校舎1階大改修
	22	8 給食受入のための改修・整備(搬入口・各階配膳室・エレベーター設置)
	25	12 体育館床の大改修
	29	6 普通教室空調設備設置工事
	23	8 トイレ改修工事(洋式化・床ドライ化)
R	2	1 特別教室空調設備設置工事
	3	4 学校運営協議会制度の導入
	8	4 エレベーター棟完成

②学校教育目標

目標を持ち、自ら考え行動する自立した生徒の育成

～自分たちが創るウェルビーイングな西郊中学校～

○実現したい学校像

一人ひとりが、安心して楽しく学び合う生徒主体の元気な学校

- ・わからないところを仲間に安心してたずねることができる、聞かれたら相手の立場に立って教え、一人ひとりが探求している、相互に学び合う姿のある学校
- ・より良い学校生活を求めて生徒自らが活動を創出する生徒主体の学校
- ・「いじめ」や「差別」などに会ったとき、おかしいと感じ、どのようにすればよいのかを考え、態度や行動に表せる学校
- ・地域の思いや願いを受け止め、社会のルールやマナーを守り、地域の人に挨拶ができる、地域から信頼される学校

○目指す生徒像

- ・仲間の言葉を大切にし、自分の考え方や意見も伝える、つながり学び合う生徒
- ・仲間と共働を大切にし、自分が主体となりより良い学校を創造する生徒
- ・仲間の思いを大切にし、自分も大切にしてともに高め合う生徒
- ・社会のルールやマナーを守り、地域の人にも挨拶ができる心豊かな生徒
- ・健康安全に心がけ、生命を大切にする生徒

○目指す教師像

- ・教員としての熱い思いや使命感を持って、力量を高め合う教師
- ・教育に夢を持ち、愛情を持って指導する教師
- ・人権感覚を高め、一人ひとりを大切にする教師

③重点目標及び具体的な行動計画

1. 聴きあい学び合う授業の実践に取り組み、つながりを深める。

①毎日の授業の中で課題の設定を工夫し、聴きあい学び合う授業の創造に努める。

②聴きあい学び合う授業をすすめるために、研修の機

会を設ける。

2. 生徒自らが創出する活動を大切にするとともに、コミュニケーション能力や表現力の育成を図る。

①生徒自らが活動を創出する自主性の体现を図り、生徒主体の学校づくりを目指す。

②地域に根ざした交流会活動等のボランティア活動を充実させる。

3. 人権尊重の実践力育成と自尊感情の醸成を図り、一人ひとりが大切にされる学校を目指す。

①人権学習をととして、「いじめ」や「差別」などに出会った時、おかしいと自然に感じ、どのようにすればよいのかを考え、態度や行動に表せる人権感覚を養う。

②個別の支援計画の見直し等、支援体制の充実・改善を図り、特別支援教育を推進する。

4. すべての生徒が誇りを持てる、安全で楽しい学校づくりを推進する。

①問題行動の未然防止と早期発見・早期対応、全職員による情報の共有化、一斉指導、教育相談の充実など、生徒指導体制のより一層の充実を図る。

②安全に関する知識、意識、技術を高める防災教育を推進する。

5. 自己の特性を見つめ将来の生き方を考え、目標に向かって努力する生徒を育てる。

①自己の適性といろいろな職業を知り、進路に対する関心を高める。

②職業や上級学校についての情報をもとに、自己の適性を踏まえた進路計画を立てさせ、自己理解を深めながら実現しようとする態度を養う。

③進路情報を積極的に活用し、自己の能力や適性を活かした進路選択をさせる。

6. 信頼される学校づくりを推進する。

①授業改善に継続的に取り組み、生徒にとってよく分かるやりがいのある授業作りをする。

②西郊中学校区の小中一貫教育推進にあたり、さらに計画的・継続的な指導を目指す。

③家庭訪問や通信、HP、授業参観等を使って積極的に情報発信を行い、開かれた学校づくりを推進する。

④部活動指針を厳守し、生徒の心身の健康に配慮するとともに、部活動指導員、外部指導者等地域の人材を活用し、部活動顧問の負担を軽減する。

⑤教職員が一人ひとり業務の質を高めるとともにSS

Sを積極的に活用し、総勤務時間の縮減に努め、ワークライフバランスを適切に保つことにより、組織全体の能力を高める。

④校内研修

○研究主題

学校教育目標から具体化した資質・能力の育成

○研究内容

学校教育目標から具体化した育成すべき具体的な資質・能力として、「課題設定・解決力」「コミュニケーション力」「自主性」の3点を設定した。

これらを育成するために、以下の3点に注力した授業づくりに取り組む。

①教科指導の専門性を高め、生徒が主体的かつ深く思考できる課題を設定する。

②「つながり」を意識した授業づくりに取り組む。

③生徒自身が決断し、実行する機会を確保する。

⑤生徒数

2026. 5. 1 現在

学年	学級	男	女	計
1	1	18	14	32
	2	19	13	32
	3	19	14	33
2	1	18	15	33
	2	19	15	34
	3	18	16	34
3	1	18	15	33
	2	17	16	33
	3	18	15	33
特別支援	知的	2	3	5
	肢体	1		1
	自情1	3	3	6
	自情2	6	2	8
合計		176	141	317

⑥部活動

野球 陸上競技 バレーボール（女子） ソフトテニス（男女） バasketボール（男子） バドミントン 吹奏楽 総合文化

津市立西郊中学校

〒514-0057 三重県津市一色町 219

TEL/059-228-0305 FAX/059-229-2793

URL <http://ednet.res-edu.ed.jp/c-seiko/>

E-mail:j2280305@res-edu.ed.jp